BOSE®

OWNER'S MANUAL

501SE

アクースティマス®・スピーカーシステム

この度はアクースティマス・スピーカーシステム501SEをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。本機を正しくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。また、必要なときにすぐご覧になれるよう、保管しておいてください。

特長

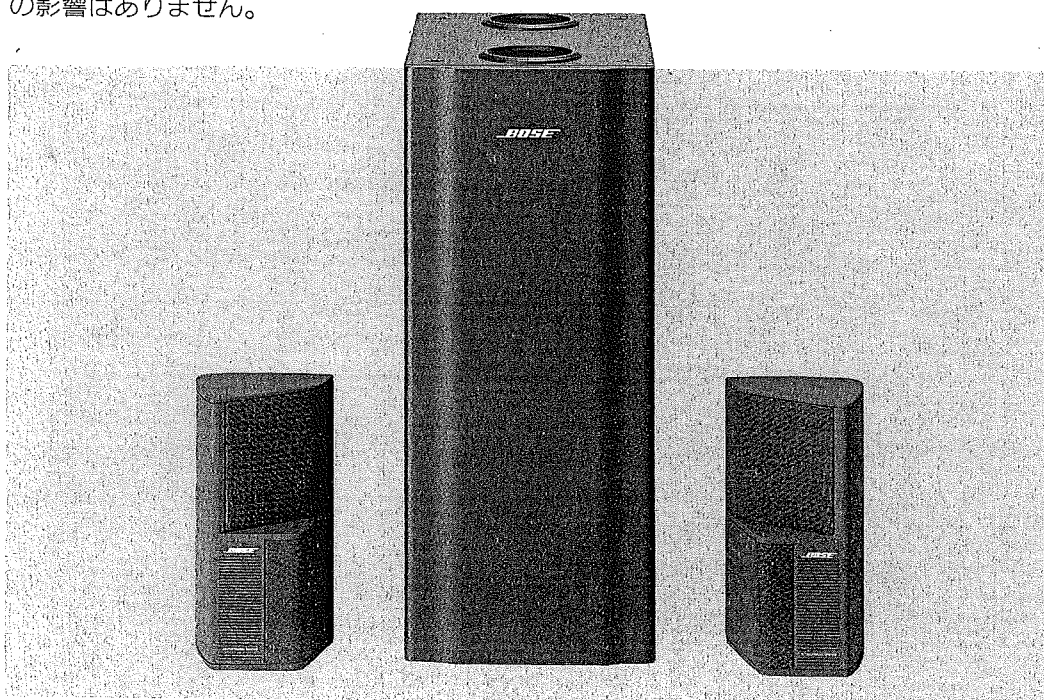
●アクースティマス方式採用のベースボックス

ボーズ独自のアクースティマス方式の採用で、①小さなドライバーユニットで低域のエネルギーを効率よく再生②特殊構造のエンクロージャーで高調波歪を外部に放出しない③コーン紙に無理な動きを強要しないため、非直線歪が最小限に抑えられる、などの優位点があり、コンパクトサイズのボディながらクリアで迫力ある低音を再生します。また、音源の方位を感じさせない設計なので、部屋のどこにでもセッティングが可能です。

●ターゲティング・ショット・アレイ方式のサテライト・スピーカー

ボーズが確立したステレオエブリウェア理論に基づき、生演奏の再現に必要な間接音と直接音のバランスを理想的に整えた“ターゲッティング・ショット・アレイバッフル”を採用。ワイドな音場と、リスニングルームのどんな位置で聴いてもステレオ感を楽しめます。

●低磁束漏洩でAVシステムに対応

すべてのユニットにはキャンセリングマグネット方式を採用。ビデオモニターやテレビへの影響はありません。

開梱上の注意

■カートンにはサテライト・スピーカー（１ペア）とアクースティマス・ベースボックス（１台）、それに付属品のスピーカーコードセット（４本）と床置きスペーサー（４個）が収納されています。

※もし、開梱時に損傷・不良箇所などが発見された場合や内容物が不足しているときは、そのままの状態を保ち、ただちに販売店に連絡してください。損傷している状態では絶対に使用しないでください。

■製品を取り出した後のカートンおよびパッキンは、後日の輸送などのために保管しておくことをお勧めします。

各部の名称

■アクースティマス・ベースボックス

専用スタンド取り付け用埋込みナット

ポート

ロゴプレート（回転可能）

■サテライト・スピーカー

Rチャンネル
（前面）

グリル

Lチャンネル
（後面）

取り付け用
埋込みナット

スピーカー端子

ベースボックス後面

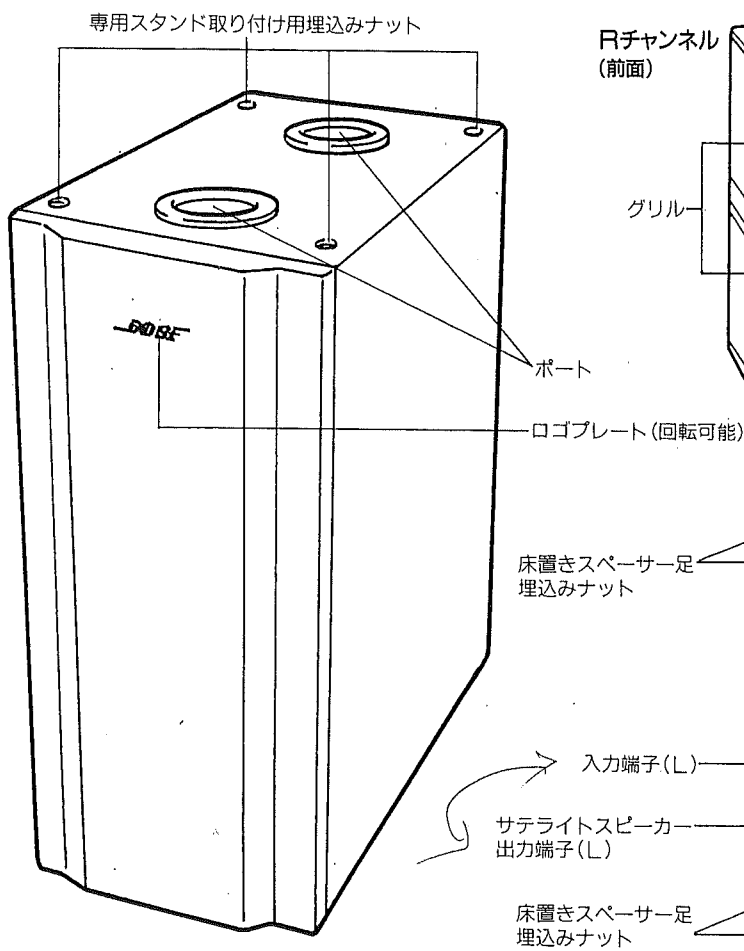
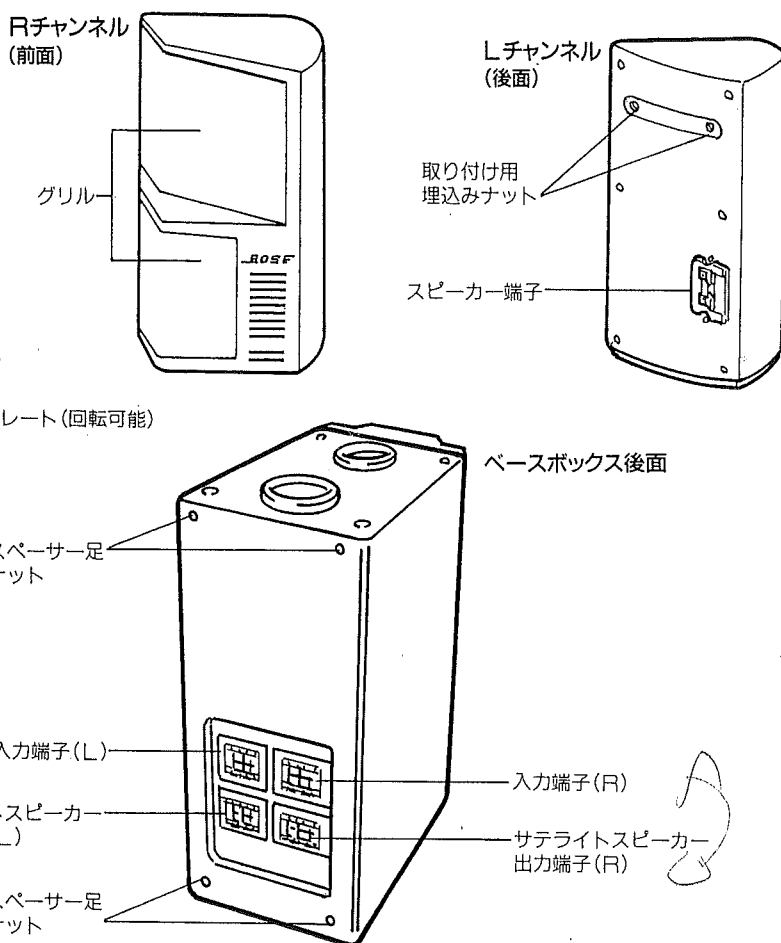
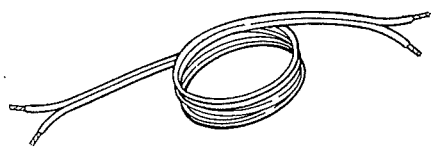
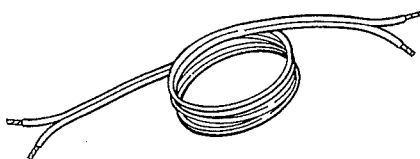
床置きスペーサー足
埋込みナット

入力端子（L）

サテライトスピーカー
出力端子（L）

入力端子（R）

サテライトスピーカー
出力端子（R）

床置きスペーサー足
埋込みナット

■付属品

入力用スピーカーコード（４m）……２本

出力用スピーカーコード（４m）……２本

床置き用スペーサー足……４個

アクースティマス・ベースボックスのセッティング

●アクースティマス・ベースボックスは、原則として同一音場内であれば、どこに設置しても音の方向を感じさせない設計になっています。ただし、部屋の構造上の問題で多少方向感が生じる場合があります。その際はポートの方向やベースボックス全体の位置を変えて、ベストなセッティングポイントを選んでください。

●アクースティマス・ベースボックスは、縦置き(ポート部分を下にする場合はオプションの取付金具を使用)でも横置きにしても使用できますが、設置の際には次の点に注意してください。

◆ポートから硬貨等の異物が内部に入ると取り出せなくなる場合があり、また故障の原因となることがあります。お子様の手の届く所に設置する場合は気をつけてください。

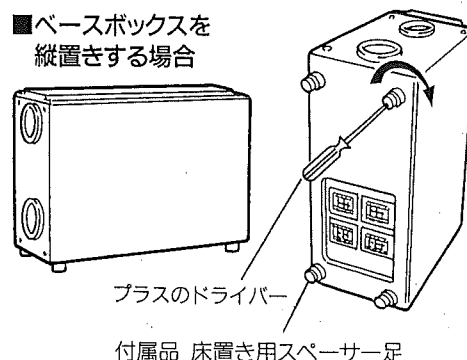
◆直射日光の当たる場所や空調機のダクト付近、暖房器具など発熱物の近くなどは避けてください。

◆テレビ画面の近くにセットする際は、画像に色ムラの生じるテレビが稀にありますので、まず画像に影響があるかどうか確認してください。もし、影響がある場合は設置場所やテレビとの距離を調節してください。

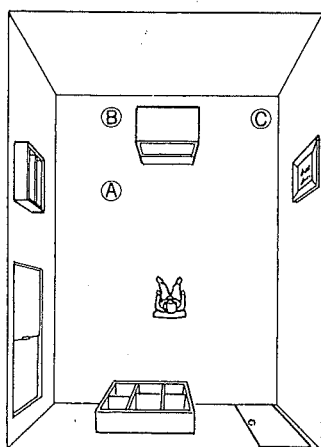
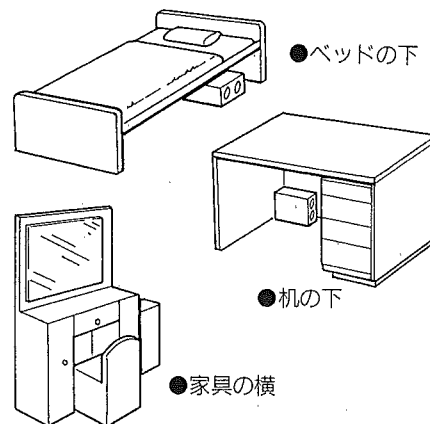
◆アクースティマス・ベースボックスの接続ターミナル部のある面を下にしたり、壁や家具などにくっつける場合は、付属のスペーサー足をご使用ください。

◆低音のエネルギーは2つのポートから放出されますので、ポート部を塞ぐような置き方は絶対に避けてください。

※ポート部を下にする場合や、壁、家具などに寄せたいときは、床置専用スタンド(FSE-5)をご使用ください。

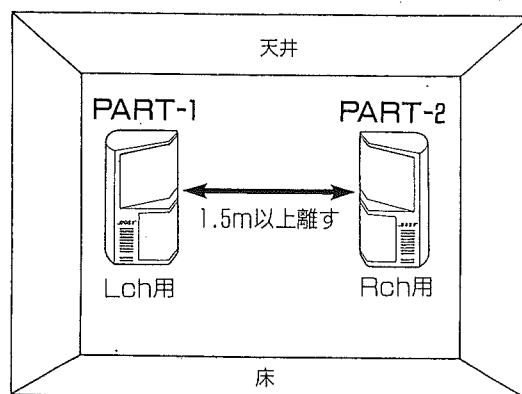
■ベースボックスを縦置きする場合

設置場所と低音エネルギーの関係

一般にスピーカーは壁に近づける程、また接する壁が多くなる程、低音が豊かになります。従って図のAよりはB、BよりはCの位置に設置するほうが、低音が豊かになるということです。

これらを参考にしてリスニングルームのどこに設置するかを決めてください。

■セッティング例

サテライト・スピーカーのセッティング

●サテライト・スピーカーにはLch(左側)用とRch(右側)用の区別があります。裏面に**PART-1と表示してある方がLch用、PART-2がRch**用です。

※間接音を有効に用いるターゲッティング・ショット・アレイバッフル採用なので、左右のスピーカーが入れ替わったり、ユニットの向きが違っていたりすると、正しい音像が得られません。図を参照して、左右のスピーカーが入れ替わらないよう、また、スピーカーキャビネットの正面(ロゴプレートがある面)が正しくリスナーに向くようにしてください。

●左右のスピーカーの間隔があまり狭いとステレオ再生に支障が出ますので、必ず**1.5m以上離して**セットしてください。

接続に際しての注意

●接続作業を行う際は、必ずアンプの電源をOFFにしてください。

●⊕、⊖のコードが接触していないかを確認してください。ショートしている状態での使用は故障の原因となります。

●スピーカーコードの極性(⊕、⊖)をまちがえないように注意してください。

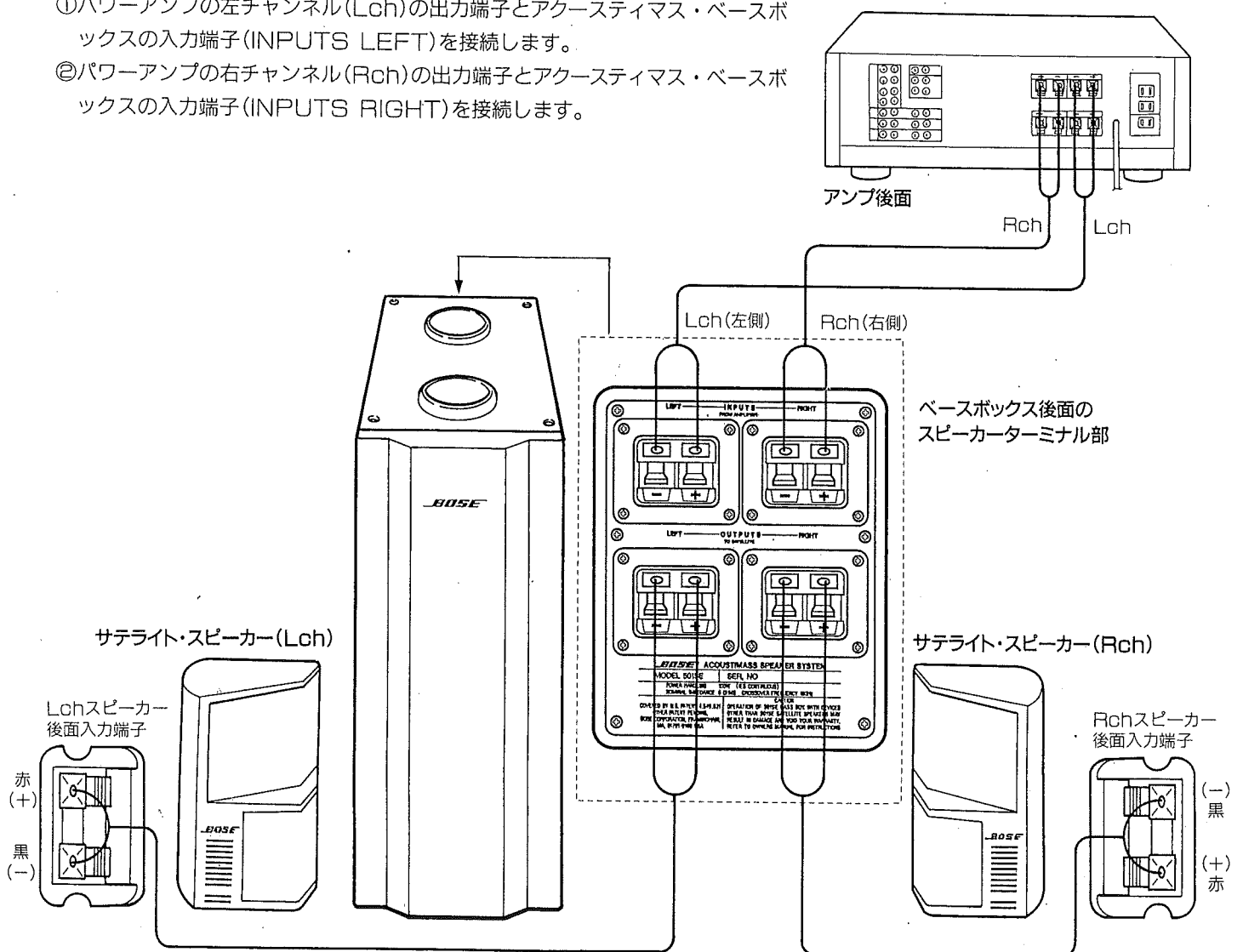
※付属のコードを使用する場合は、赤いコードを⊕にしてお使いください。

●サテライト・スピーカーは、Lチャンネル(左側)用とRチャンネル(右側)用の区別があります。接続や設置する際には必ずL・Rを確認してください。

接続方法

■パワーアンプとアクースティマス・ベースボックスの接続

①パワーアンプの左チャンネル(Lch)の出力端子とアクースティマス・ベースボックスの入力端子(INPUTS LEFT)を接続します。

②パワーアンプの右チャンネル(Rch)の出力端子とアクースティマス・ベースボックスの入力端子(INPUTS RIGHT)を接続します。

■アクースティマス・ベースボックスとサテライト・スピーカーの接続

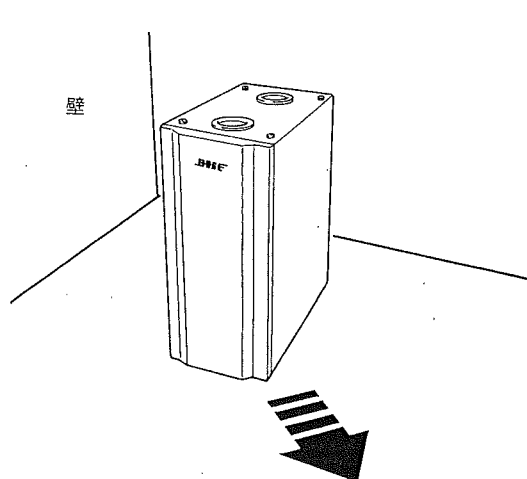
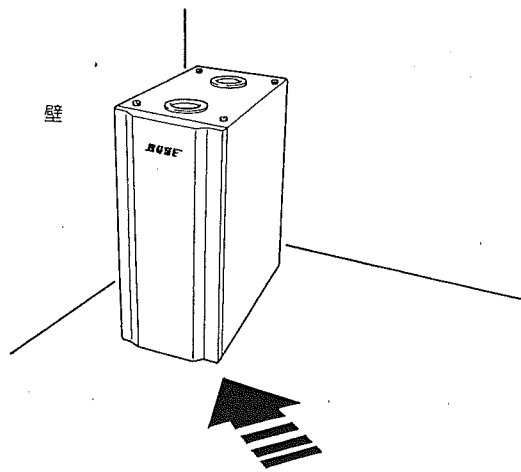
③アクースティマス・ベースボックスの左チャンネルの出力端子(OUTPUTS LEFT)と左チャンネル(PART-1)用サテライト・スピーカーを接続します。

④アクースティマス・ベースボックスの右チャンネルの出力端子(OUTPUTS RIGHT)と右チャンネル用(PART-2) サテライト・スピーカーを接続します。

※アンプの出力は直接サテライト・スピーカーに接続しないでください。

※スピーカーターミナルの極性は赤色端子が⊕、黒色端子が⊖です。

再生音のバランス調整

■各機器の電源を入れる前に、プリアンプのボリュームが絞ってあるか、確認してください。
※各スピーカーとパワーアンプの結線が完了したら、プリアンプ(またはプリメインアンプ)のバランスノブを左側(Lchのみ)、右側(Rchのみ)に絞り、左右のチャンネルから正しく音が出るかを確認してください。(この際、左右のバランスが反対ですとステレオモードでの正しい音楽再生ができません。)
■アクースティマス・ベースボックスは設置する場所によって低音の量感が変わります。前述の"設置場所と低音エネルギーの関係"を参考にして調節を行ってください。

●低音が出すぎる場合
・壁やコーナーから離していきます。
・縦横の置き方を変えてみます。

●低音の量感を出したい場合
・壁やコーナーに近づけていきます。
・縦横の置き方を変えてみます。

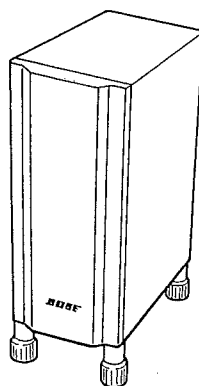
※トーンコントロールやグラフィックイコライザーを使用する場合は、ブーストしすぎないよう注意してください。

使用上の注意

■本体についた汚れやホコリは、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。シンナーやベンジンなどの薬品、洗剤やガラスクリーナーは、キャビネットの表面をいためるので使用しないでください。
■裏ブタ取り付けネジは絶対に外さないでください。エアーもれなどの不良の原因となります。もし取り外した場合は、保証期間中でも修理が有償となります。
■修理は弊社のサービスセンターにお任せください。

取付金具 501SEには下記の取付金具が使用できます。設置場所に応じてご活用ください。

◇サテライト・スピーカー用
●GCW-3：壁掛け(アーム11cm)
●GCW-300：天井吊り・壁掛け(アーム30cm)
●GMA-3：パンスタンド
●GMK-4：マイクスタンドアダプター
●MK-4：スピーカースタンド(GMK-4が付属されています。)

◇アクースティマス・ベースボックス用
●FSE-5：床置き専用スタンド

仕様

〈総合〉

インピーダンス　6Ω

周波数特性　45Hz～20kHz

許容入力　100W(rms)　250W(peak)

〈サテライト・スピーカー〉

方　　式　ステレオエブリウェア

ユニット　5.7cmドライバー×4(L・R)

低磁束漏洩　キャンセリングマグネット方式

サイズ　123(W)×209(H)×90(D)mm

重　　量　1.1kg

〈アクースティマス・ベースボックス〉

方　　式　アクースティマス

ユニット　16cmドライバー×2

低磁束漏洩×キャンセリングマグネット方式

サイズ　200(W)×465(H)×320(D)mm

重　　量　11.5kg

保証

通常の使用において発生した故障に対しては、ご購入時より５年の保証をさせていただきます。ただし、改造および誤った使用、不注意による故障・外観上の破損については、この限りではありません。

■BOSE BUDDY CLUB(BBC)へ入会ご希望の方は、
申し込み用紙にご記入の上、年会費620円(62円切手10枚)を添えてお申し込みください。

●製品及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。
●弊社取り扱い以外の製品については、保証の責任を負いかねますのでご注意ください。

ボーズ株式会社
〒150 東京都渋谷区渋谷1-20-1 三進ビル ☎03-499-0179

'90・2-1K-A・1(I-M)